



# 消防だより 119

無火災を願う洞爺湖  
消防出初式を実施

平成23年1月5日(水)、洞爺湖消防団(寺島勉団長)の出初式が行われました。式典に先立ち本町・温泉・洞爺の3地区で、無火災・無災害を願って、消防車両によるパレードが実施され、町民に火災予防を呼びかけました。

パレード修了後に洞爺湖文化センターで開かれた式典には、多数の来賓の方の参加を得て、永年にわたる消防団活動に功績のあった団員へ表彰状の授与や、郷土防災のため会社をあげて消

防業務、消防団活動に対してご協力をいただいた事業所に感謝状が贈られました。

来賓各位からは、日頃の消防活動に対する感謝と賞賛の言葉があり、出席した消防職・団員は、『無火災の町』への決意を新たにしていきました。

平成23年消防出初式の表彰者などは次のとおりです(敬称略)

- 北海道知事表彰  
20年勤続表彰  
部長 福原博文/団員 島村 昌勝/団員 木谷和久
- 10年勤続表彰  
団員 福島正和
- 北海道消防協会会長表彰  
特別功績章  
副分団長 奥山耕一
- 30年勤続表彰  
班長 柴口和孝
- 20年勤続表彰  
団員 木谷和久/団員 小山 忠
- 10年勤続表彰  
団員 小林進市
- 西胆振消防組合管理者表彰



表彰を受ける団員

- 30年勤続表彰  
副団長 荒 哲雄/副分団長 菊池新市/班長 柴口和孝
- 20年勤続表彰  
団員 木谷和久/団員 小山 忠
- 洞爺湖町長表彰  
20年勤続感謝状  
団員 木谷和久/団員 小山 忠
- 西胆振消防組合消防本部 消防長表彰 消防協力事業所表彰 有限会社 柴口石材

住宅用火災報知器は  
設置しましたか?

近年、住宅火災による死者が増加しており、死に至った原因として、特に就寝時に発生した火災による『逃げ遅れ』の割合が非常に高くなっています。また、住宅での火災の死者の半数

以上が65歳以上の高齢者であり、今後、高齢化社会が急速に進展していくに伴い、さらなる増加が見込まれています。

焼死事故を無くすために、警報音や音声で火災の発生を知らせる住宅用火災報知器の設置は、既に設置義務となっている新築住宅を含め、既存住宅の設置期限が5月31日までとなっていることから、昨年、洞爺湖町内の全世帯を対象として実施した設置に関するアンケート調査の結果では、普及率は約46%となっており、まだ半数以上の世帯が未設置の可能性があります。

あなたの大切な家族や財産を守るためにも、期限までの設置をよろしく願います。

また、住宅用火災報知器に関するご質問や問合せ、説明会などのご希望がありましたら、お気軽に洞爺湖消防署(☎76 2119)・温泉分署(☎73 1119)・洞爺分署(☎87 2119)へご連絡をお願いします。

消防水利周辺に駐車をしていませんか?

皆さんは『消火栓』や『防火水槽』をご存知ですか?これらの消防水利は、住宅火災などの

際、消化活動に欠かすことのできない大切な施設で、火災発生時には消火に必要な水を消防隊に供給するものです。

消防水利については、消防署にて定期的除雪や点検を行い、いつ、どこで火災が発生しても直ちに対応できる体制をとっています。『消火栓』や『防火水槽』付近への駐車車両が火災時の消火活動に障害となるケースも発生しています。

雪により道幅が狭くなるこの季節、一刻を争う消防活動に皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

また、消防水利付近住民の方々には、大変お忙しい中、消防水利の除雪にご協力を頂き有難うございます。この場を借りて厚くお礼を申し上げます。

統一標語  
「消したかな」  
あなたを守る  
合言葉

fire

平成22年1月1日  
12月31日現在

火災件数 3件  
救急件数 525件